



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	觸媒談話會記事
Citation	觸媒, 3, 146-146
Issue Date	1948-01
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/30399
Type	other
File Information	3_P146.pdf



以上の事から、電子線の方法は沃化カドミウム結晶の c 軸と一致せることを知る、電子線の物質への透過能は極めて小さい故、此の沃化カドミウム結晶は、 c 軸に関しては非常に薄いものであらう。 c 軸方向へは唯二枚の網平面が在るとも考へられる。然し、此の様な薄膜を、可成り幅のあるデイメンジョンで作る事は困難であるから、恐らくは結晶はもう少しは厚いであらう。

觸媒談話會記事

第十一回 昭和二十一年十一月十九日 於 北大理學部 N317 室

堀内 壽郎 : ニッケル觸媒に於ける中性水素原子の役割に就て
山口 成人 : 硫酸アルミニウム—硫酸の表面構造に就て

第十二回 昭和二十一年四月十五日 於 北大理學部會議室

松浦 一 : ゲンと作用物質

第十三回 昭和二十一年五月三十日 於 北大理學部會議室

青木 廉 : 動物細胞の透過性
松田 秋八 : ニッケル單結晶の觸媒作用
山口 成人 : 電子廻折に依るニッケル單結晶及び粉末結晶の表面の研究
菅 孝男 : O-Beeck 蒸發薄膜金屬の接觸作用に就て (紹介)

第十四回 昭和二十一年六月二十七日 於 北大理學部會議室

東 健一 : 水素結合に就て
竹内 豊三郎 : 爆發反應の研究

第十五回 昭和二十一年九月二十一日 於 北大理學部北講議室

竹田 政民 : 木材の電波の吸収に就て
山口 成人 : 磁鐵鎖單結晶表面に蒸着されたニッケル及び鐵の電子廻折に依る觀測
苑原 逸朗 : 反應の活性化エネルギーの推定と觸媒機作の説明

第十六回 昭和二十一年十一月三十日 於 低溫研究所會議室

矢野 武夫 : a. 吸收塔及び抽出塔の物理化學的研究 b. 青酸合成の研究
山口 成人 : 約 1000°C に於ける酸化物に對する電子廻折透過法に就て : ThO_2 , NiO

第十七回 昭和二十一年十二月二十一日 於 觸媒雜誌室

ニッケル觸媒に關する討論會

菅 孝男 : 還元ニッケル觸媒の活性點に就て
堀内 壽郎 : 吸着熱に就て
慶 富長 : 吸着熱の變化と吸着率との關係
堀内 壽郎 : ニッケルに於ける接觸反應
山口 成人 : 粉體ニッケル表面に於ける (100)(110) 面の面積比の研究其の後

第十八回 昭和二十二年二月二十一日 於 觸媒雜誌室

林 邦雄・山口成人 : 整流子面及び電刷子面の電子廻折の研究
堀 克己 : 統計分析に就て
糠 澤 建次 : 水の緩和時間に就て